

2026年2月24日

株式会社 ENEOS マテリアル

## ENEOS マテリアル、研究開発 横浜拠点を川崎拠点へ集約 ～新たな成長領域への研究開発を強化～

株式会社 ENEOS マテリアル（本社：東京都港区、代表取締役社長：志賀 智）は、成長領域における事業強化を目的に、横浜拠点（ENEOS 中央技術研究所内）の研究機能を川崎拠点（神奈川県川崎市、ENEOS 川崎製油所内塩浜地区）へ集約します。これにより、2026年4月1日付で、研究開発体制を従来の3拠点体制から四日市（三重県 四日市工場内）および川崎の2拠点体制へ再編します。

### ■戦略的意義

研究拠点および開発体制の在り方を検討した結果、機能性材料事業に関する研究機能を有する横浜拠点を川崎拠点へ集約します。拠点集約により、研究分野を横断した連携や情報共有の強化を図ります。また、研究テーマの創出から検討・評価までのプロセスを効率化し、研究活動の一層の充実を目指します。

### ■研究活動を支える環境整備

研究機能の集約にあわせ、実験棟を新設するなど執務スペースや実験・評価エリアの配置を見直します。研究活動に適した環境を整備するとともに、明るさや開放感に配慮した設計とします。

### ■今後の展望

成長領域における新たな事業の創出に積極的に取り組むとともに、機能性材料事業の推進・強化につながる研究開発体制の充実を図ります。これにより、市場ニーズへの対応力を高め、競争力の維持・向上を目指します。

ENEOS マテリアルは、こうした取り組みを通じて、持続的な成長を実現し、企業価値の向上に取り組んでまいります。

所在地	神奈川県川崎市川崎区（ENEOS 川崎製油所内塩浜地区）
建屋延床面積	約 4 千平米
本格稼働開始	2026 年 7 月予定



実験棟 外観イメージ



執務室イメージ

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 ENEOS マテリアル 広報・サステナビリティ推進部

〒105-7109 東京都港区東新橋一丁目 5 番 2 号

TEL : 03-6693-2658